

地域密着型金融の取組事例について

タイトル JAバンク協調型事業

JA名 JA山口宇部 (山口県)

1 動機 (経緯)	子どもを対象に地元農家組合員と職員とが一体となり食農教育実践活動を展開し、「食」と「農業」に対する理解の振興をはかり、農業やJAのファン層の拡大および地域の発展に貢献することを目的に開校する。
2 概要	JA山口宇部管内の幼児から中学生以下の子供と保護者を対象に誘致し、JAこども情報誌「ちゃぐりん(家の光協会)」を教科書として、子供に食べ物や農業を通じて、いのちの大切さを伝えている。農業を体験したり、地元野菜の収穫や調理をしたり、地元の名人に工作を学んだり、たくさんのふれあい体験を行う。
3 成果 (効果)	次世代・次々世代層とJA(地元農家組合員・職員)とのふれあい活動により新たなJA利用の拡大につながっている。また本学級において地元の米や野菜をPRすることで地産地消の促進も図れ、協力いただいた農家組合員の生産意欲の向上にもつながっている。
4 今後の 予定(課題)	後添のとおり平成25年度についても年間を通して活動を予定しております。

平成 25 年度 ちゃぐりん学級開校内容(予定)

開催年月日	開催内容	開催場所
平成 25 年 6 月 8 日 (土)	“晴るる”田植え体験 大学生と産地交流会 【昼食-カレー&バーベキュー】	宇部市小野区来見の圃場 ※JA 小野支店に集合。
平成 25 年 6 月 16 日 (日)	「大豆」植付体験 秋の収穫に向けて植えよう! 【ちゃぐりんを活用した工作または料理】	阿知須の圃場
平成 25 年 7 月 6 日	「とうもろこし」「おくら」植付体験 「とうもろこし」「おくら」を植えよう! 【ちゃぐりんを活用した工作または料理】	アクトビレッジ小野
平成 25 年 9 月上旬	「とうもろこし」「おくら」収穫体験 「とうもろこし」「おくら」を食べよう! 【ちゃぐりんを活用した工作または料理】	アクトビレッジ小野
平成 25 年 10 月 5 日	“晴るる”稲刈り体験 大学生と産地交流会 【昼食-未定】	宇部市小野区来見の圃場 ※JA 小野支店に集合。
平成 25 年 11 月初旬	「大豆」収穫体験 採れたて「大豆」を使って料理教室	阿知須の圃場
平成 25 年 11 月上旬	豆腐づくり体験 採った「大豆」で豆腐を作ろう!	JA山口宇部本店
平成 25 年 12 月上旬	しめ縄づくり体験 JA山口宇部「農業まつり」にて 【昼食-うどん、ちらし寿し】	JA山口宇部本店 3階特設会場
平成 26 年 2 月中旬	漬物づくり体験 地元農産物で「漬物」をつくろう! 【昼食-漬物を使ったメニュー】	JA山口宇部農産加工場
平成 26 年 3 月上旬	米粉でつくる寝太ロール みんなでつくろう! 地産地消 体験 【昼食-未定】	山陽小野田市